

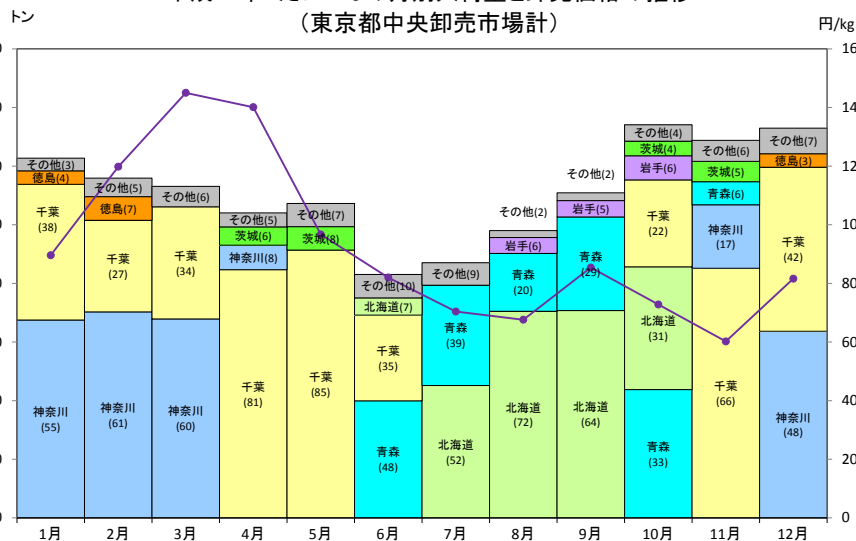
最近の野菜価格の動向と今後の見通しについて (今般の大雪被害を踏まえて)

平成 26 年 2 月
生産局農産部
園芸作物課

1 野菜の産地リレー (1)

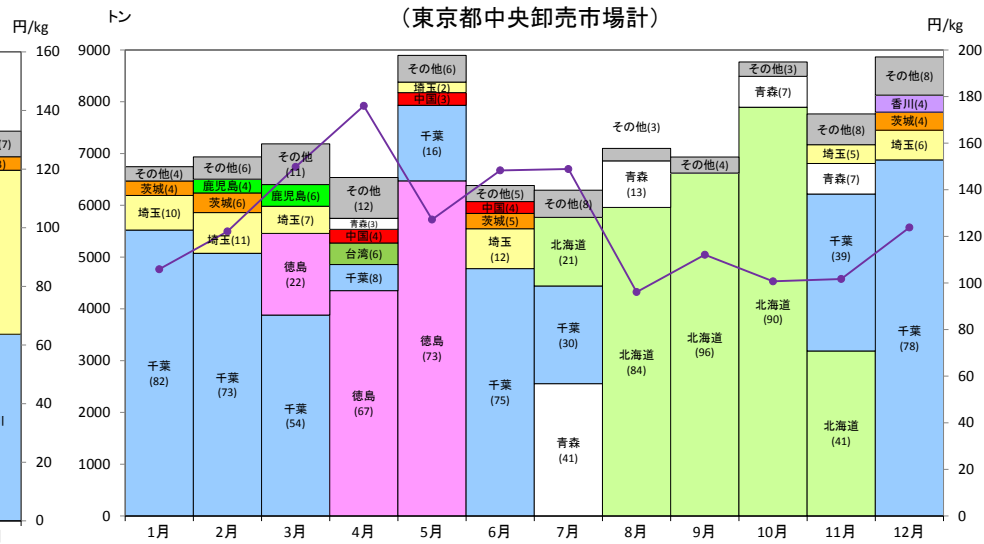
- 我が国の野菜の出荷は、産地リレーにより、季節によって産地を切り替え、安定供給を行っている。
- だいこん、にんじんの主産地は、冬から春にかけては、関東(千葉・神奈川)であり、夏以降、北海道・東北(青森等)に切り替わる。

平成24年 だいこんの月別入荷量と卸売価格の推移
(東京都中央卸売市場計)



農畜産業振興機構「ベジ探」原資料：平成24年東京都中央卸売市場年報

平成24年 にんじん類の月別入荷量と卸売価格の推移
(東京都中央卸売市場計)

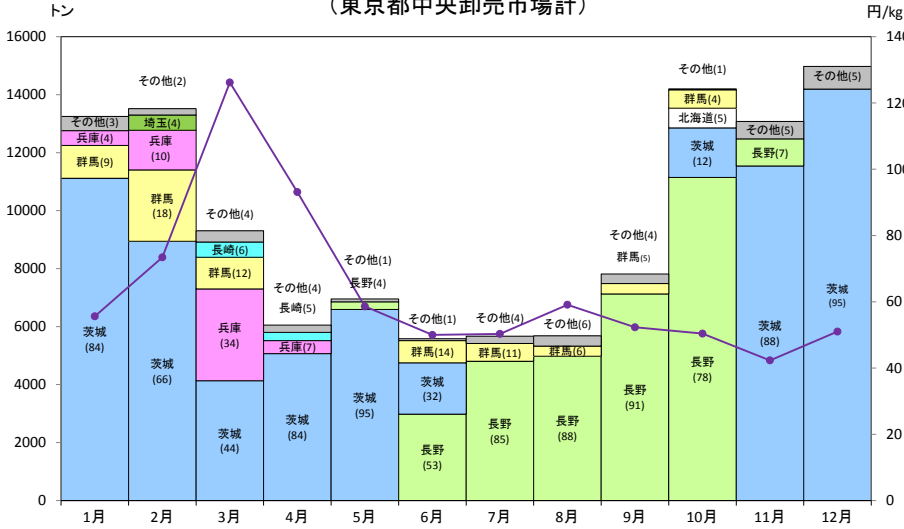


農畜産業振興機構「ベジ探」原資料：平成24年東京都中央卸売市場年報

1 野菜の産地リレー (2)

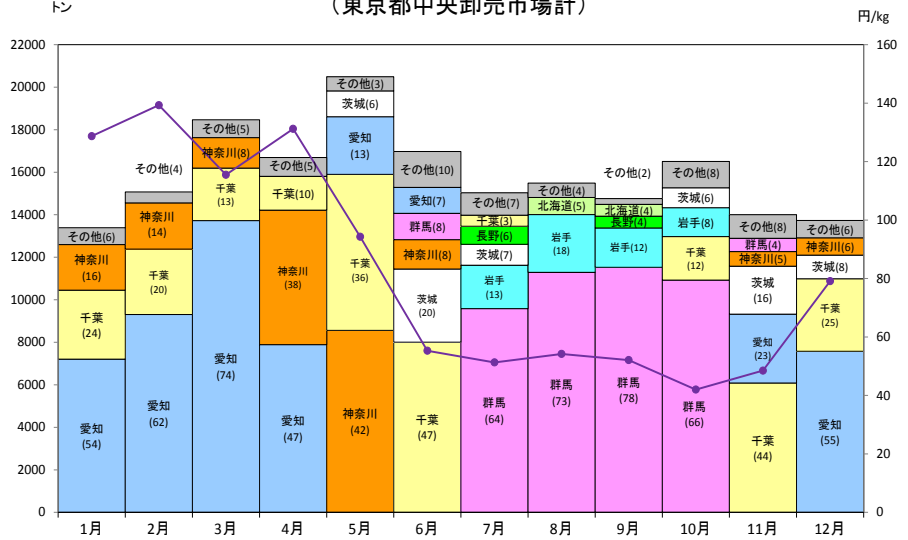
○ はくさい、キャベツ、レタスの主産地は、冬から春にかけては、関東・東海(茨城・千葉・静岡・愛知等)であり、夏以降、関東高冷地(長野・群馬等)に切り替わる。

平成24年 はくさいの月別入荷量と卸売価格の推移
(東京都中央卸売市場計)



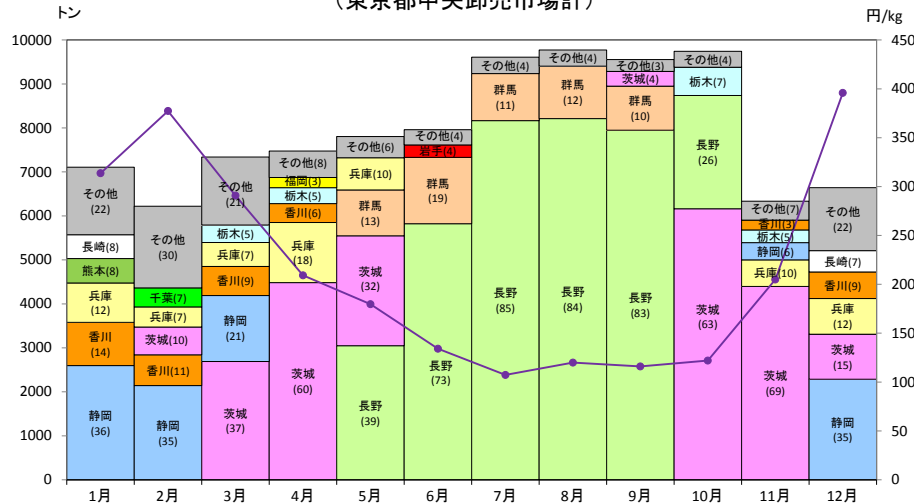
農畜産業振興機構「ベジ探」原資料:平成24年東京都中央卸売市場年報

平成24年 キャベツ類の月別入荷量と卸売価格の推移
(東京都中央卸売市場計)



農畜産業振興機構「ベジ探」原資料:平成24年東京都中央卸売市場年報

平成24年 レタスの月別入荷量と卸売価格の推移
(東京都中央卸売市場計)

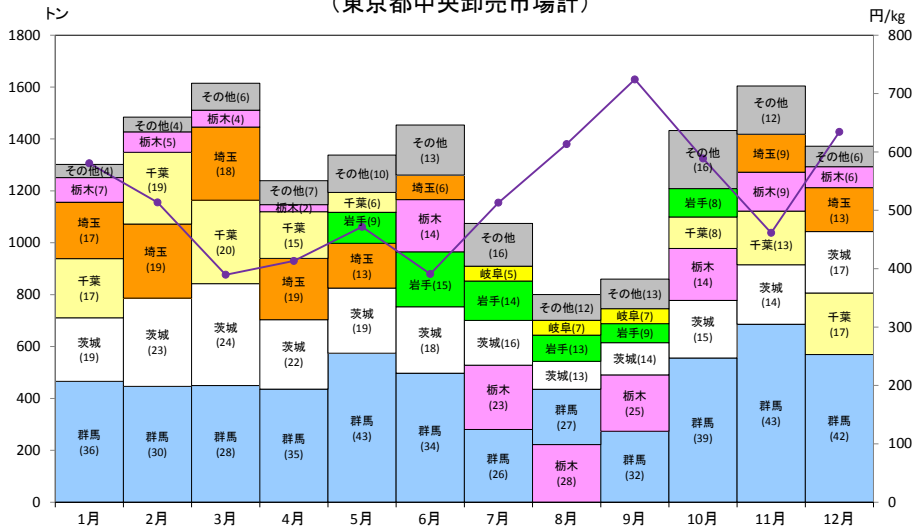


農畜産業振興機構「ベジ探」原資料:平成24年東京都中央卸売市場年報

1 野菜の産地リレー (3)

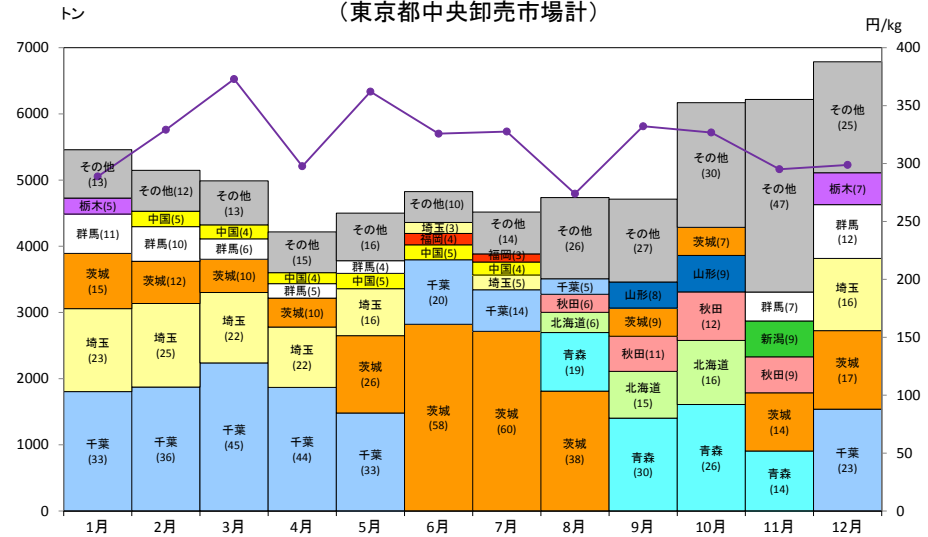
- ほうれんそうの主産地は、一年を通して出荷される関東(群馬・茨城等)の他、冬の時期には、関東(埼玉・千葉等)からの出荷も行われる。
- ねぎ類の主産地は、冬から春にかけては、関東(茨城・千葉・埼玉等)であり、秋には北海道・東北(青森等)に切り替わる。

平成24年 ほうれんそうの月別入荷量と卸売価格の推移 (東京都中央卸売市場計)



農畜産業振興機構「ベジ探」原資料:平成24年東京都中央卸売市場年報

平成24年 ねぎ類(ねぎ+こねぎ)の月別入荷量と卸売価格の推移 (東京都中央卸売市場計)

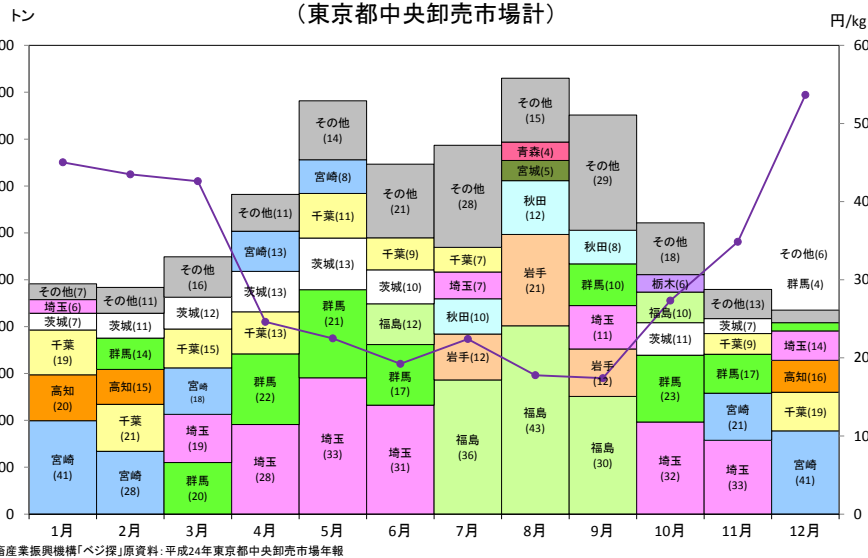


農畜産業振興機構「ベジ探」原資料:平成24年東京都中央卸売市場年報

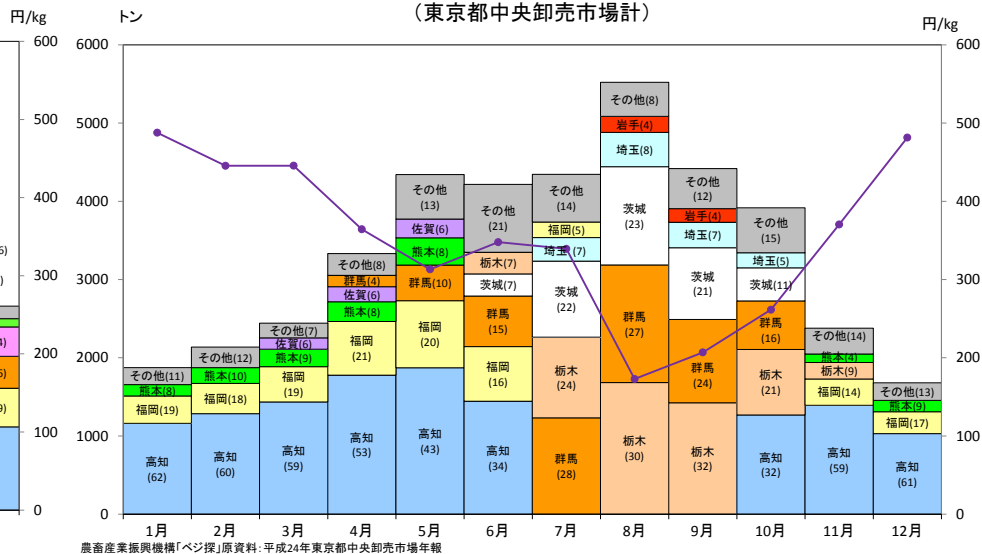
1 野菜の産地リレー (4)

○ きゅうり、なす、トマト、ピーマンの主産地は、冬から春にかけては、四国・九州(高知、熊本、宮崎等)が中心であり、春以降、関東(栃木・群馬・埼玉等)、東北(青森・岩手・福島等)に切り替わる。

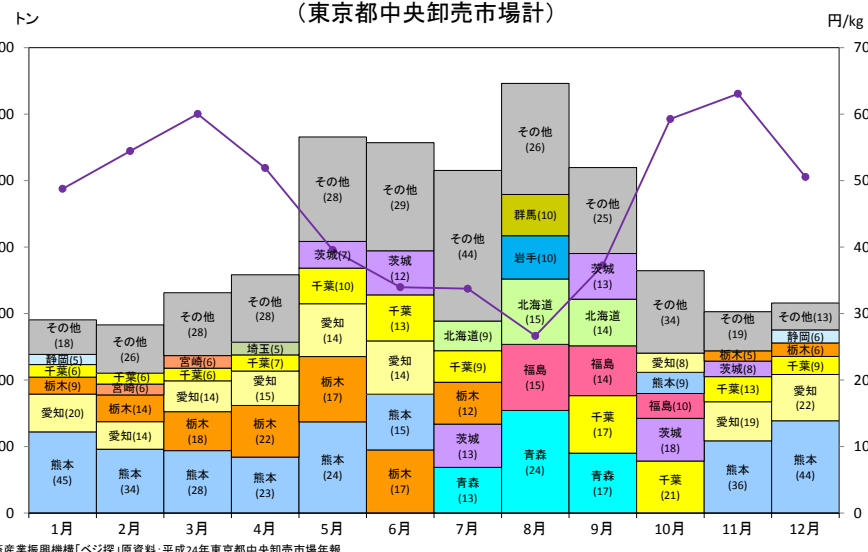
平成24年 きゅうりの月別入荷量と卸売価格の推移
(東京都中央卸売市場計)



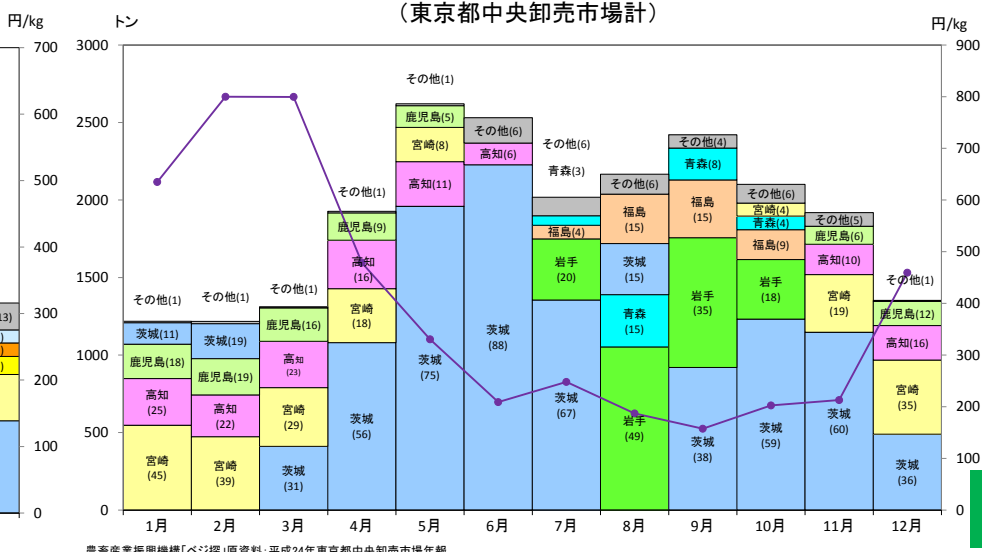
平成24年 なす類(なす+ながなす)の月別入荷量と卸売価格の推移
(東京都中央卸売市場計)



平成24年 トマト類の月別入荷量と卸売価格の推移
(東京都中央卸売市場計)



平成24年 ピーマンの月別入荷量と卸売価格の推移
(東京都中央卸売市場計)



2 2月14日から16日の大雪による影響

- 14日から16日にかけての大雪により、この時期の主要な野菜産地では、根菜類や葉物類の収穫・出荷に影響。群馬県、埼玉県において、パイプハウスの倒壊等の被害が発生したほか、それ以外の地域でも一時的な収穫作業の遅れが発生。

県	積雪の状況	大雪による影響
茨城県	2cm→0cm (水戸市)	・ 14日は降雪ではなく雨であったため、8日の雪が融けた一方で、ほ場がぬかるみ、 一時的に収穫作業の遅延 が発生。(はくさい)
栃木県	32cm→0cm (宇都宮市)	(この時期、主な野菜では主要な産地となっていない。)
群馬県	73cm→4cm (前橋市)	・ 残雪があり 収穫作業が遅延 、凍霜害が発生。 ・ 広範囲で パイプハウスの倒壊 等が発生。(ほうれんそう、ねぎ等)
埼玉県	62cm→3cm (熊谷市)	・ 残雪があり 収穫作業の遅延 、凍霜害が発生。 ・ 広範囲で パイプハウスの倒壊 等が発生。(ほうれんそう、ねぎ等)
千葉県	0cm→0cm (銚子市)	・ 14日は降雪ではなく雨であったため、ほ場がぬかるみ、 一時的に収穫作業の遅延 が発生。(だいこん、にんじん、キャベツ等)
神奈川県	28cm→0cm (横浜市)	・ 降雪に伴い、 一時的に収穫作業の遅延 が発生。(だいこん、キャベツ)
山梨県	114cm→3cm (甲府市)	(この時期、主な野菜では主要な産地となっていない。)
長野県	99cm→59cm (軽井沢市)	(この時期、主な野菜では主要な産地となっていない。)

資料:気象庁

注:積雪の状況の欄は、左の数値が、()内の気象地点における14~16日の最深積雪(1日における積雪の最大値)であり、右の数値が25日8時時点の積雪量である。

3 最近の価格の状況

8日大雪 14~16日大雪

単位：円/kg

品目	1月下旬		2月1日 ~8日の平均		2月10日 ~14日の平均		2月15日(土)		2月17日(月)		2月18日(火)		2月20日(木)		2月21日(金)		2月22日(土)		2月24日(月)	
	価格	平年比	価格	平年比	価格	平年比	価格	平年比	価格	平年比	価格	平年比	価格	平年比	価格	平年比	価格	平年比	価格	平年比
だいこん	73	87%	79	84%	101	103%	118	118%	127	127%	128	128%	110	110%	92	100%	83	90%	77	84%
にんじん	133	119%	135	114%	152	125%	162	131%	182	147%	170	137%	179	144%	178	138%	171	133%	163	126%
はくさい	56	102%	65	109%	80	115%	79	113%	89	127%	88	126%	80	114%	67	93%	67	93%	60	83%
キャベツ	135	116%	116	99%	106	97%	112	103%	120	110%	117	107%	113	104%	111	92%	111	92%	110	91%
ほうれんそう	508	103%	420	99%	468	121%	546	137%	630	158%	689	173%	673	169%	631	165%	562	147%	554	145%
ねぎ	252	93%	292	101%	443	136%	562	170%	591	179%	608	184%	524	158%	440	135%	380	117%	358	110%
レタス	284	93%	227	79%	205	82%	199	78%	213	84%	222	87%	223	87%	233	89%	228	87%	220	84%
きゅうり	367	90%	312	83%	339	100%	379	110%	439	128%	456	133%	485	141%	490	128%	488	128%	428	112%
なす	378	83%	383	89%	440	109%	492	121%	473	116%	509	125%	497	122%	488	117%	494	118%	480	115%
トマト	354	94%	359	96%	362	95%	369	97%	400	105%	394	103%	408	107%	438	100%	439	100%	447	102%
ピーマン	663	93%	669	88%	672	100%	689	100%	678	99%	688	100%	689	100%	681	99%	688	100%	693	101%

資料：日別は大臣官房統計部「青果物卸売市場調査」の価格（大田、築地、豊島、淀橋市場の4市場）、旬別は東京都中央市場青果卸売会社協会調べ（9市場）
 注1：平年比とは、過去5カ年の旬別価格の平均値と当日価格との比である。
 2：平年比が130%以上は赤字、150%以上は赤セル、80%未満は青字、70%未満は青セルとした。

4 当面の価格見通し

○ 産地、市場関係者からの聞き取り

品目	主産県 出荷シェア	現状と今後の価格見通し
だいこん	神奈川県(59%) 千葉県(25%)	<ul style="list-style-type: none">雪は消失しており、出荷量は平年並に回復。すでに価格は回復してきており、3月は概ね平年並になる見込み。
にんじん	千葉県(69%)	<ul style="list-style-type: none">降雨によるほ場のぬかるみがなくなり、出荷量は8日の降雪前並みに回復。大雪の影響はないが、昨夏の高湿少雨の影響で降雪前も不作傾向であったため、3月上旬までは平年をやや上回る見込み。
はくさい	茨城県(49%)	<ul style="list-style-type: none">降雨によるほ場のぬかるみがなくなり、出荷量は平年並に回復。すでに価格は回復してきており、3月は概ね平年並になる見込み。
キャベツ	愛知県(66%) 千葉県(14%) 神奈川県(13%)	<ul style="list-style-type: none">降雨によるほ場のぬかるみがなくなり、出荷量は平年並に回復。主産地の愛知県で影響がないため、3月は概ね平年並になる見込み。
ほうれんそう	群馬県(25%) 埼玉県(17%)	<ul style="list-style-type: none">大雪でハウスが倒壊し、収穫できない。残雪により、収穫作業の遅延及び凍霜害が発生し、出荷量は平年並に回復していない。主産地の群馬県等で出荷の回復見込みが立たず、3月以降平年を上回る見込み。
ねぎ	千葉県(40%) 埼玉県(25%)	<ul style="list-style-type: none">残雪により、収穫作業が遅延ぎみのため、出荷量は平年並に回復していない。埼玉県産の出荷の回復見込みが立たず、3月以降平年を上回る見込み。

※ () 内は、東京都中央卸売市場における、平成25年2月下旬の主産県の出荷量シェアである。

5 野菜の需給に係る中期的な留意点

- 野菜の価格は、ほうれんそう、ねぎを除き回復に向かっているが、中長期的には、パイプハウス等の倒壊により一部の品目で出荷量が減少するなどの影響を受ける可能性があることから、これら産地の状況を注視していく必要。

当面の影響

- 大雪に伴い収穫作業の遅れ。
- とくに、**ほうれんそう、ねぎ**にあっては、残雪等に伴う収穫作業の遅延等が発生しており、**高値傾向が継続**。

春産地への影響

- 埼玉県、群馬県にあっては、大雪に伴い、広範にパイプハウス等の倒壊が発生しており、**ほうれんそうの栽培・出荷に影響**する可能性。
また、パイプハウスの倒壊に伴い、**4月に出荷が本格化するきゅうり**等について**出荷量が減少**する可能性。

夏産地への影響

- 長野県においても、大雪に伴いパイプハウスの倒壊の被害があり、**長野県が夏の主産地となるレタス**等について苗の生産ができず、**生育が遅れる**可能性。